

木工用塗料の最新動向 より美しく、高機能かつ簡便に

木質インテリア、家具、木製品、小木工品等に共通する基盤技術であり、付加価値向上技術である塗装に関する講習会を開催します

近年、木工用塗料の高機能化、塗装作業の簡便化と環境負荷低減効果は著しいものがあります。その最新動向について、活用事例等を交えて紹介します。

講演 1

14:05~15:35

木工用塗料の最新動向

げんげん

玄々化学工業(株) 技術部取締役 部長

大木 博成 氏

- 同社の取り扱う100種にのぼる塗料の中から、最新塗料、注目塗料を中心に木工用塗料の最新動向、活用の事例を紹介

最新技術、注目製品等の例

自己修復塗料「水性 S-MATT」

- ・濡らしたウエスでこするだけでキズが修復

不燃ウレタン塗料「ファイヤーブレイクF4」

- ・透明性と不燃性を両立

自然塗料「G-NATURE

フローアールオイルフィニッシュ ツヤケシ」

- ・フローリングはもちろん、家具や建材の白木仕上げにも最適

セルローズナノファイバー塗料

- ・セルローズナノファイバーを利用した水性木材用塗料



玄々化学工業(株)会社概要パフレットより

講演 2

15:40~15:55

「木材利用に関する産業技術センターの技術支援」

(地独) 鳥取県産業技術センター有機・発酵担当 上席研究員

谷岡 晃和

日時 2020年 2月19日 (水) 14:00~16:00

会場 鳥取県産業技術センター電子・有機素材研究所 (鳥取市若葉台南7丁目1-1)

参加費 無料

定員 20名

対象 県内の木質インテリア、家具、木製品、木工クラフトに携わる企業技術者、経営者 等

主催 地方独立行政法人 鳥取県産業技術センター

- ・木工用を専門とする塗料の製造・販売、塗料設備機器販売を行う老舗メーカーにして、国内最大手メーカー。1942年（昭和17年）設立
- ・経営理念
「樹は伐るべからず されど木は用うべし」「良樹細根」
- ・ウッドデザイン賞2018受賞“セルロースナノファイバーを利用した木材用耐候性塗料の開発”（共同応募（国研）森林研究・整備機構 森林総合研究所）
- ・ホームページアドレス <http://www.gen2.co.jp/>

—— 木工塗装講習会（令和2年2月19日開催）申込書 ——

申込み方法：下記に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお送り下さい

申込み期限：**2月13日（木）**
定員になり次第、受付終了とさせていただきます

参加申込み・問合せ先：
（地独）鳥取県産業技術センター 電子・有機素材研究所
有機・発酵担当 谷岡

〒689-1112 鳥取市若葉台南7丁目1-1

TEL：0857-38-6200

FAX：0857-38-6210

E-mail：tani@tikit.or.jp

（これまでお問い合わせ、申し込んでいたメールアドレスから変更となっております。ご注意ください）

会社名			
所在地			
TEL		FAX	
E-mail			
参加者	氏名	部署・役職	

※記載された個人情報は当センターで適切に管理し、本講習会以外の目的には使用しません。
※なお、当該情報は法令に定める場合を除き、第三者に提供することはありません。